

事故防止 202号
2019年12月23日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第59回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第59回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします
(<http://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は12月26日(木)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意くださいようお願いします。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第 59 回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2019年7月～9月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表 1 報告件数及び報告医療機関数

	2019年			合計
	7月	8月	9月	
報告義務対象医療機関による報告件数	313	360	273	946
参加登録申請医療機関による報告件数	62	61	32	155
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	807	807	806	—

（第 59 回報告書 16 頁参照）

表 2 事故の概要

事故の概要	2019年7月～9月	
	件数	%
薬剤	60	6.3
輸血	2	0.2
治療・処置	260	27.5
医療機器等	23	2.4
ドレーン・チューブ	69	7.3
検査	47	5.0
療養上の世話	389	41.1
その他	96	10.1
合計	946	100.0

（第 59 回報告書 17 頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,248（事例情報報告参加医療機関数 657 施設を含む）

2) 報告件数（第 59 回報告書 20 頁参照）

①発生件数情報報告件数：249,176 件

②事例情報報告件数：6,236 件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 電子カルテ・オーダーリングシステムを用いた薬剤アレルギーの情報共有に関連した事例 【24～40 頁参照】
- (2) 中心静脈カテーテルのガイドワイヤーが体内に残存した事例 【41～50 頁参照】
- (3) 血液検査の結果の確認不足に関連した事例 【51～59 頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 電気メスによる薬剤の引火（医療安全情報 No. 34、第 2 報 No. 107） 【62～70 頁参照】
- (2) 誤った患者への輸血（医療安全情報 No. 11、第 2 報 No. 110） 【71～83 頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。